

2021年11月22日

横浜ゴム、日本カーシェアリング協会へタイヤ寄贈

横浜ゴム（株）は、災害復興支援の一環として、乗用車用タイヤ 36 本とホイール 40 本を一般社団法人日本カーシェアリング協会に寄贈しました。寄贈タイヤは 11 月 10 日～12 日に宮城県石巻市にある石巻専修大学で開催された「2021 年秋の学生整備プロジェクト」において被災された方に寄贈する車両へ装着されました。

日本カーシェアリング協会は、東日本大震災の復興支援活動の一環として、震災直後の 2011 年 4 月から仮設住宅や在宅避難の方々を対象にカーシェアリングをサポートし、仮設住宅や復興住宅などでの非営利のカーシェアリング、生活困窮者や非営利組織への車両貸し出し、地域振興のための車両貸し出しを行っています。また、自然災害によって車を失ってしまった方々へ車を一定期間無料で貸し出す生活再建支援も行っています。横浜ゴムは、同協会の活動に賛同し、乗用車用タイヤを寄贈する活動を 2015 年から行っています。

「学生整備プロジェクト」は、石巻専修大学の理工学部機械工学科自動車工学コースで授業の一環としてタイヤ交換、オイル交換、点検作業などを毎年春と秋のタイヤ交換のシーズンに合わせて行っています。

横浜ゴムは 2021 年度から 2023 年度までの中期経営計画「Yokohama Transformation 2023 (YX2023)」(ヨコハマ・トランスフォーメーション・ニーゼロニサン) の ESG 経営において「未来への思いやり」をスローガンに掲げており、事業活動を通じた社会課題への貢献を進めています。



当社の乗用車用タイヤを寄贈車両に装着する
石巻専修大学の学生

このリリースに関するお問い合わせ先

横浜ゴム（株）経営企画部 広報室 担当：岡

TEL：03-5400-4531 FAX：03-5400-4570